

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年04月02日

計画の名称	18 高速道路・国道等へのアクセス強化による魅力あるまちづくり											
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	茨城県,ひたちなか市,八千代町,鹿嶋市,五霞町											
計画の目標	高速道路・国道等へのアクセス強化によって、都市間の交流や、物流等の都市活動・産業活動が促進された魅力あるまちを形成する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	6,439	A	6,439	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	・土地区画整理事業施行区域内から周辺のIC・国道までの旅行時間を15%短縮する。(H30) 対象路線が整備されることにより、周辺のICおよび国道までの旅行時間が短縮される効果について算出 (旅行時間短縮:(%)) = [1 - (整備なし旅行時間) / (整備あり旅行時間)] × 100	H26当初 0%		H30末 15%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	茨城県	直接	茨城県	区画	改築	阿見吉原地区((都)赤太郎通り線外)	区画整理 A=160.8ha	阿見町						2,114	-	
	A01-002	街路	一般	ひたちなか市	直接	ひたちなか市	区画	改築	六ッ野地区((都)東石川六ッ野線外)	区画整理 A=103.4ha	ひたちなか市						1,765	-	
	A01-003	街路	一般	ひたちなか市	直接	ひたちなか市	区画	改築	東部第2地区((都)向野西原線外)	区画整理 A=106.8ha	ひたちなか市						365	-	
	A01-004	街路	一般	ひたちなか市	直接	ひたちなか市	区画	改築	東部第2地区((都)西原長砂線外)	区画整理 A=106.8ha	ひたちなか市						100	-	
	旧通常補助事業(補助率1/2)として要望を行った要素事業																		
	A01-005	街路	一般	八千代町	直接	八千代町	区画	改築	八千代中央地区((都)東原高野線外)	区画整理 A=65.8ha	八千代町						595	-	
	A01-006	街路	一般	鹿嶋市	直接	鹿嶋市	区画	改築	平井東部地区((都)鹿島道南前山線外)	区画整理 A=68.5ha	鹿嶋市						900	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-007	街路	一般	五霞町	間接	五霞インターチェンジ周辺地区土地区画整理組合	区画	改築	五霞インターチェンジ周辺地区((都)江川・幸主線)	区画整理 A=37.1ha	五霞町						600		-	
											小計						6,439			
											合計						6,439			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	401	398	731	342	330
計画別流用増 減額 (b)	54	42	0	11	9
交付額 (c=a+b)	455	440	731	331	339
前年度からの繰越額 (d)	226	138	160	310	88
支払済額 (e)	543	417	581	553	304
翌年度繰越額 (f)	138	161	310	88	123
うち未契約繰越額(g)	0	35	37	9	44
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	6.05	4.15	1.4	10.3
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					補償処理困難のため